



ベルカラー Brother LC111/LC113/LC115/LC117/LC119 シリーズ対応  
BELL COLLAR 大容量カートリッジ (M)+補充用インク+リセッターセット

## 取扱説明書 (はじめにお読みください)

### 対応インク型番

LC111-4PK (LC111BK / LC111C / LC111M / LC111Y)  
LC113-4PK (LC113BK / LC113C / LC113M / LC113Y)  
LC117/115-4PK (LC117BK / LC115C / LC115M / LC115Y)  
LC119/115-4PK (LC119BK / LC115C / LC115M / LC115Y)

### 製品について

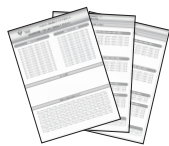
- ・本製品の付属品のリセッターはリセット回数 60 回まで使用できます。60 回を超えるとリセットできなくなりますので、予めご了承ください。
- ・入荷時期により商品の形状やパッケージのデザイン等が変わる場合がございますが、改良による仕様変更になり、商品の品質に影響がございませんので、安心してご使用ください。
- ・本製品のインクは純正インクの印刷色合いと異なる場合がございます。予めご了承ください。

### 対応プリンター機種

MFC-J4910CDW / MFC-J4810DN / MFC-J4510N  
DCP-J4215N(B・W) / DCP-J4210N  
MFC-J6975CDW / MFC-J6973CDW / MFC-J6970CDW  
MFC-J6770CDW / MFC-J6573CDW / MFC-J6570CDW  
MFC-J987DN・DWN / MFC-J980DN・DWN(B・W)  
MFC-J897DN・DWN / MFC-J890DN・DWN / MFC-J877N  
MFC-J870N / MFC-J827DN・DWN / MFC-J820DN・DWN  
MFC-J727D・DW / MFC-J720D・DW / DCP-J957N(B・W)  
DCP-J952N(B・W) / DCP-J757N / DCP-J752N / DCP-J557N  
DCP-J552N

## セット内容

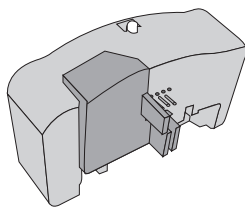
### ●取扱説明書 3 枚



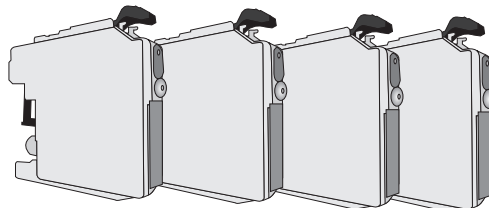
### ●手袋 2 枚



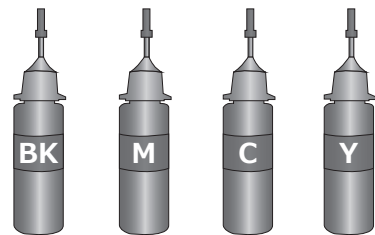
### ●リセッター 1 個 (USB 駆動式)



### ●詰め替えカートリッジ (M) 4 個 ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー



### ●インクボトル 4 本 各 30ml 顔料ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー



## 使用上の注意と保管について

- ・ご使用前に必ず本取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。  
説明内容と違った使い方をすると、印刷不良やプリンターの故障の原因となる恐れがあります。
- ・他社製詰め替えインクと絶対に混合しないでください。印刷不良やプリンターの故障の原因となります。  
なお、純正インクとの混合は問題ありません。
- ・インクを取り扱う際は、新聞紙を敷き、手袋を着用してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。
- ・不用意にインクボトルを強く振ったり、逆さまに持ったりしないでください。
- ・皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間が経つと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- ・詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる場合があります。ティッシュペーパー等を予めご用意ください。  
カートリッジ等にインクが付着した場合は水を含ませたティッシュペーパーで簡単に拭き取ることができます。
- ・直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- ・お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・万一、誤ってインクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う等の処置をして、すぐ医師の診察を受けてください。
- ・インクは開封後 1 年以内にご使用ください。
- ・開封後はインクボトルのキャップ及びノズルのキャップを固く締め、ボトルが倒れないように保管してください。
- ・一度使用した詰め替えカートリッジを取り外して一時的に保管する場合は、空気供給穴の栓を取り付けて保管してください。
- ・一度使用した詰め替えカートリッジを取り外して一時的に保管する可能性がある場合は、空気供給穴の栓をなくさないようご注意ください。  
詰め替えカートリッジを取り外して保管することが無いようでしたら破棄しても問題ありません。

<Brother LC111/LC113/LC115/LC117/LC119 シリーズ対応> 大容量カートリッジ (M)+補充用インク+リセッターセット  
Q&A・お問合せ

Q&A

Q1. 印刷がかすれる。色が出ない。

A1. 以下のことを順番にお試しください。

①取扱説明書の「インク詰め替え・取り付け方法 (1 回目)」④を参考に、空気供給穴の栓が抜かれていることを確認する。

②プリンターの取扱説明書を参考に、ヘッドクリーニングを行う。

※改善が見られるまで何度か繰り返してください。

上記の操作を行っても印刷不良が改善しない場合は、プリントヘッドの不具合や寿命が考えられます。お客様の使用環境によってプリントヘッドの耐用年数は異なります。このような場合はメーカーでの修理が必要です。

Q2. リセッターを市販の互換カートリッジに使えますか？

A2. 当商品は純正インクカートリッジの IC チップに対してのみご使用ください。

互換カートリッジのなかにはリセットが可能な商品もございますが、現在、多数のメーカーから多くの種類の互換カートリッジが販売されており、全てに動作保証することは困難です。従いまして、互換カートリッジへの動作保証は致しかねますので、予めご理解の上ご利用いただきますようお願いいたします。

Q3. リセッターでリセットを行い、緑点灯に変わっても「印刷品質を保持するために十分なインクがありません」と表示される。

A3. リセッターで残量表示のリセット作業を行っても、カートリッジ内のインク残量が規定値以下の状態ではエラーが解消されず印刷を再開できません。取扱説明書の「インク詰め替え・取り付け方法 (1 回目)」③を参考に、インクの補充をしてください。

また、インクの残量表示はあくまでも純正インクの量を基準に表示されています。詰め替えカートリッジは純正カートリッジよりも大きい容量となりますので、実際のインク残量とインクの残量表示は一致しません。尚、インクの残量表示が十分でも、詰め替えカートリッジ内のインクが無くなった場合は、水位センサーにより印刷が停止しますので、空刷りの心配はありません。その場合は、インクの補充をしてください。

Q4. 「まもなく廃インク吸収パッド満杯です」のエラーメッセージが表示される。

A4. このエラーメッセージは、詰め替えカートリッジの故障ではありません。プリンターの累計印刷枚数が多くなりインク吸収体の吸収量が限界に達すると、プリンター内部のインク漏れを防ぐためにこのエラーメッセージが表示されます。このエラーの段階では継続印刷可能ですが、間もなく「廃インク吸収パッド満杯です」のエラーメッセージに変わり、印刷が行えなくなります。

その場合は、インク吸収体の交換が必要になりますので、プリンターの取扱説明書に従ってインク吸収体の交換をメーカーにご依頼ください。

Q5. インクがなくなったものから1つずつ詰め替えカートリッジに交換しても大丈夫？

A5. 純正インクカートリッジとの混合であれば問題ありません。

他社製の互換インクを使用中の場合は、残量のあるカートリッジがあっても全色同時に詰め替えカートリッジに変更してください。他社製互換インクとの併用は印刷品質が悪くなる場合があるので絶対に行わないでください。その場合の不具合は保証の対象外となります。

Q6. インクの残量表示が少なくなりました。すぐにインク補充が必要ですか？

A6. 詰め替えカートリッジに十分なインクが入っていればインク補充の必要はありません。

残量表示が無くなるまで使用したら、取扱説明書の「IC チップの残量表示のリセット方法」を参考に残量表示のリセットを行ってください。

Q7. 空気供給穴の栓は保管する必要がありますか？

A7. 空気供給穴の栓は、一度使用した詰め替えカートリッジを取り外して一時的に保管する際に使用します。詰め替えカートリッジを取り外して保管することが無いようでしたら破棄しても問題ありません。

互換インクの専門店「ベルカラー」カスタマーサポート



✉ メール : support2@bellcollar.com  
🕒 営業時間 : 10:00~12:00/13:30~16:00  
(土日、祝祭日を除く)

※お問合せをいただく場合は  
必ず注文番号・注文時のお名前をお伝えください。

# <Brother LC111/LC113/LC115/LC117/LC119 シリーズ対応> 大容量カートリッジ (M)+補充用インク+リセッターセット ICチップの移設方法

本製品は、使用済みの純正カートリッジからICチップを取り外し、詰め替えカートリッジに移設して使用します。

## 準備するもの

- 詰め替えカートリッジ
- 純正カートリッジ (使用済み)
- マイナスドライバー

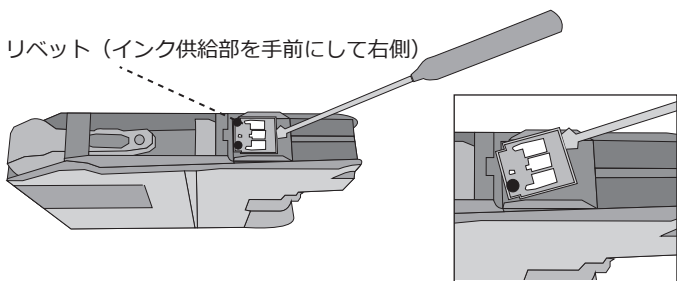
### ⚠ 注意

ICチップを移設する際は、必ず純正カートリッジと同じ色の詰め替えカートリッジに移設してください。違う色の詰め替えカートリッジにICチップをつけるとプリンターに認識されません。

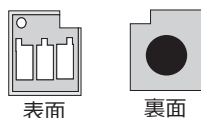
## 1 純正カートリッジからICチップを外す

純正カートリッジのICチップは2箇所のリベットで固定されています。インク供給部側からICチップの下にマイナスドライバーを差し込んで右側のリベットを剥がして、ゆっくりとICチップを取り外してください。

リベット (インク供給部を手前にして右側)



ICチップの形状

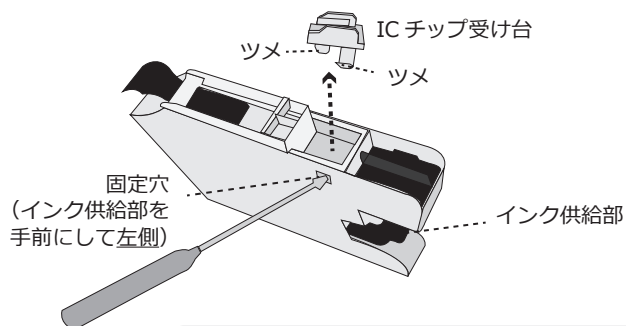


### ⚠ 注意

勢いよくはがすとICチップが破損しますので、ご注意ください。

## 2 詰め替えカートリッジのICチップ受け台を外す

詰め替えカートリッジからICチップ受け台を取り外してください。この時、カートリッジのインク供給部を手前にして左側の固定穴をドライバー等で外側から押してICチップ受け台のツメを押し上げると、ICチップ受け台が外れます。

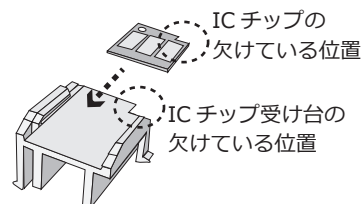


### ⚠ 注意

インク供給部を手前にして右側の固定穴からICチップを外すことはできませんので、ご注意ください。

## 3 ICチップをICチップ受け台に取り付ける

純正カートリッジから取り外したICチップをICチップ受け台に取り付けます。下図のように、ICチップの欠けている位置とICチップ受け台の欠けている位置を合わせて、ICチップを溝に沿って奥までスライドさせてください。

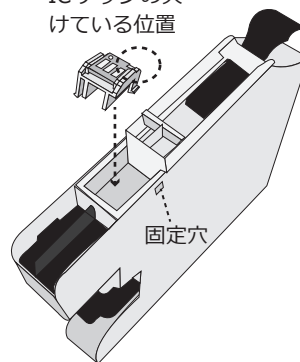


### ⚠ 注意

ICチップを取り付ける方向を間違えるとプリンターに認識されませんので、ご注意ください。

## 4 ICチップ受け台を詰め替えカートリッジに取り付ける

ICチップの欠けている位置



ICチップを取り付けたICチップ受け台を左図の方向で詰め替えカートリッジに取り付けます。この時、受け台のツメはカートリッジの固定穴にはまります。

### ⚠ 注意

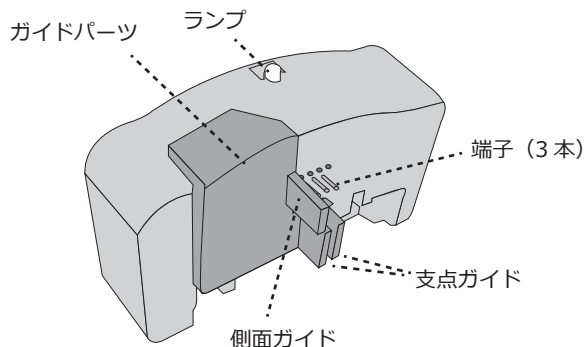
ICチップ受け台の取り付け方向を間違えるとプリンターに認識されませんので、ご注意ください。

＜Brother LC111/LC113/LC115/LC117/LC119 シリーズ対応＞ 大容量カートリッジ (M)+補充用インク+リセッターセット  
**IC チップの残量表示のリセット方法**

使用済みの純正カートリッジから IC チップを移設した詰め替えカートリッジは、インク残量表示をリセッターでリセットしなければ使用できません。ここでは、そのリセット方法を説明します。

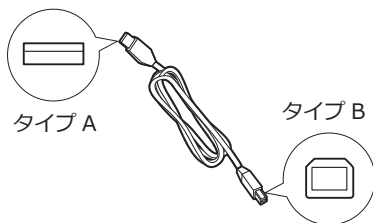
### 各部名称

ガイドパーツがリセッター本体から外れている場合は、下図のように取り付けてからご使用ください。



### 準備するもの

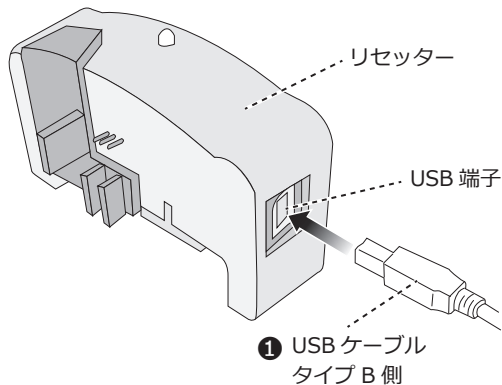
- リセッター
- IC チップを取り付けた詰め替えカートリッジ
- USB ケーブル (タイプ A-タイプ B)



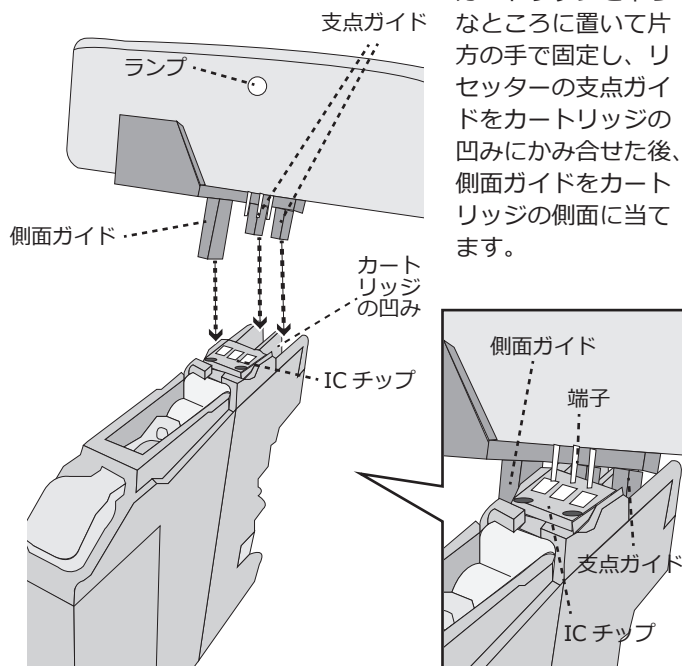
## 1 リセッターに USB ケーブルを接続する

※リセッターは USB 端子より電源を供給しています。

- ①リセッターの USB 端子に USB ケーブルのタイプ B 側を接続します。
- ②USB ケーブルのタイプ A 側を、パソコンやプリンターの USB 端子に接続します。正しく接続されるとリセッターのランプが赤く点滅します。



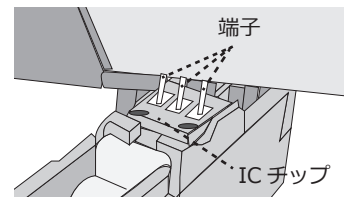
## 2 リセッターとカートリッジをかみ合わせる



カートリッジを平らなところに置いて片方の手で固定し、リセッターの支点ガイドをカートリッジの凹みにかみ合せた後、側面ガイドをカートリッジの側面に当てます。

## 3 IC チップをリセットする

リセッターの支点ガイドとカートリッジの凹みがズレないようにリセッターを押し下げて、端子と IC チップを合わせます。この時、3つの端子が IC チップの3つの金属部に接触し、IC チップの書き換えが始まります。



IC チップと端子の接触イメージ

ランプが緑色に点灯すれば正常終了です。ランプが緑色に点灯しない場合は、端子と IC チップの金属部が正しく接触していない可能性があります。その場合は、一旦端子を離し、再度②～③の手順を実行してください。

### ⚠ 注意

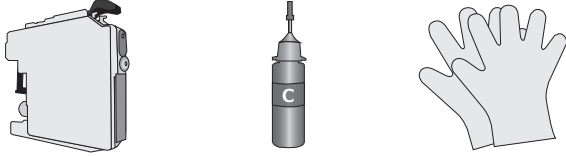
- 互換カートリッジは多数のメーカーから多くの種類が販売されており、リセットできるものとできないものがあります。そのため、互換カートリッジへの動作保証は致しかねます。
- 本リセッターで残量表示のリセット作業を行っても、カートリッジ内のインク残量が規定値以下の状態ではエラーが解消されず印刷を再開できません。インクを補充してください。
- インクの残量表示はあくまでも純正インクの量を基準に表示されています。詰め替えカートリッジは純正カートリッジよりも大きい容量となりますので、実際のインク残量とインクの残量表示は一致しません。尚、インクの残量表示が十分でも、詰め替えカートリッジ内のインクが無くなった場合は、水位センサーにより印刷が停止しますので、空刷りの心配はありません。その場合は、インクの補充をしてください。



## インク詰め替え・取り付け方法 (1 回目)

### 準備するもの

- 詰め替えカートリッジ ●インクボトル ●付属の手袋



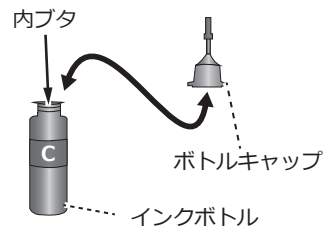
その他、ご家庭でご用意いただくもの

- 新聞紙 ●ティッシュペーパー ●カッターや爪楊枝など先のとがったもの

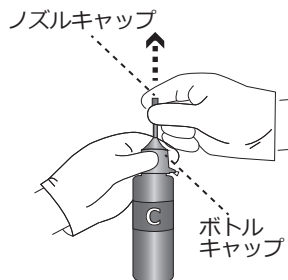
### 1 インクボトルを準備する

※これ以降の作業は手袋を着用し、新聞紙の上で作業してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。

- 1 ボトルキャップを外し、インクボトルの内フタにカッターや爪楊枝など先のとがったもので穴を開けます。ボトルキャップを元に戻します。



- 2 インクボトルのノズルキャップの取り外しは、ボトルキャップの根元を押えながら、垂直方向に動かしてください。



### ⚠ 注意

- インクボトル部分を押えないでください。インクが飛び出すことがあります。ノズルキャップを閉める際は、ノズルの先端から 1cm ほど差し込んでください。



### 2 インク注入口の栓を外す

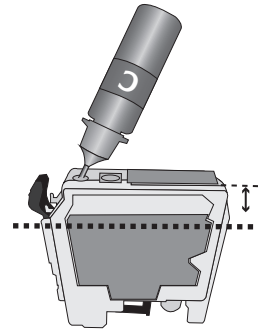
詰め替えカートリッジのインク注入口の栓を外します。外した栓はなくさないようご注意ください。



### 3 インクを注入する

インクボトルのノズルを、詰め替えカートリッジのインク注入口に差し込んで、インクをゆっくり注入してください。

注入量は下図を目安に、入れ過ぎないようにご注意ください。

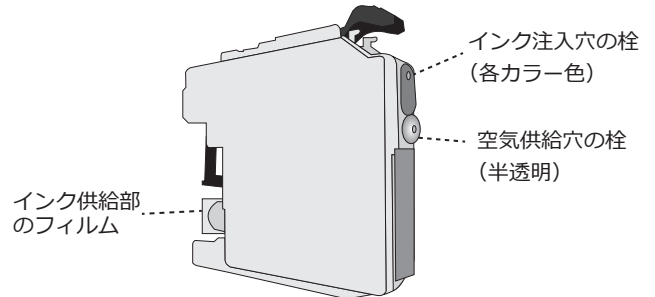


次に、注入口の周りに付着したインクをティッシュペーパー等で拭き取り、注入口に栓をしっかり差し込んでください。

### 4 空気供給穴の栓を抜く【重要】

**ご使用前に必ず空気供給穴の栓を抜いてください。**

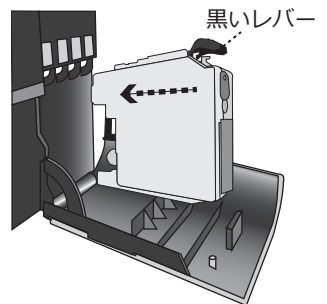
※この栓を抜いてもインク漏れはしませんのでご安心ください。  
※この栓はカートリッジを取り外して再び保管する際に使用しますので、別途保管してください。(詳しくは Q&A の Q7 参照)



### 5 詰め替えカートリッジをプリンターへ装着する

インク収納部に詰め替えカートリッジを挿入する際、黒いレバーが上がりカチッと音がするまで差し込んでください。

IC チップが読み込まれ (2 秒程度) インクが認識されたら次のインクを挿入してください。全てのインクが認識されたら、インク収納カバーを閉じて「インクを交換しましたか?」の質問に「はい」と答えて完了です。



### ⚠ 注意

- a) 空気供給穴の栓が抜かれていないと正常にインクが供給されず、印刷不良の原因となりますのでご注意ください。
- b) 詰め替えカートリッジのインク供給部分のフィルムは剥がす必要はありません。またフィルムの穴をボールペン等で広げるとインク漏れの原因になりますので、絶対行わないでください。

インク詰め替え方法 (2 回目以降) ※カートリッジ交換のサインが出たら以下の手順でインクを補充してください。

- ① 詰め替えカートリッジをプリンタから取り外す

- ② インクを補充する

1 回目の手順②・③に従ってインクを補充します。  
この時、空気供給穴の栓を装着する必要はありません。

- ③ 詰め替えカートリッジをプリンタへ装着する。

1 回目の手順⑤に従って、詰め替えカートリッジをプリンタに取り付け、IC チップの読み込みを確認してください。「インクを交換しましたか?」の質問に「はい」と答えて完了です。